

折に触れ 四字熟語

NO. 163 『桃李成蹊』 とうり せいけい

< 意味 > 桃や李すももの木の下には、花の美しさにひかれて人が集まってくるために、おのずとそこへ至る小道ができてしまうという意。転じて、特がある人は、たとえ何を言わなくても、その徳を慕って、自然に人々が集まってくるということのたとえ。
「桃李言したおのわざれども下けい自なずから蹊なを成す」の略。

出典：『史記』李將軍伝・賛

表現：桃李成蹊の人気者

語釈：「蹊」はこみち。ほそみち。

一言：私の知り合いで杉並区に住む中国人夫婦は、子供を成蹊学園の小学校へ入学させるのが第一希望と言っています。夫婦はインテリで、夫は成蹊の意味と語源を知っていました。中国人も子供の教育には熱心なんだなと感心しました。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」